

栃木 会議所ニュース

ホームページ <https://www.tochigi-cci.or.jp/> Eメール tcci@tochigi-cci.or.jp

No.691

毎月1回10日発行
発行所
栃木市片柳町2-1-46
栃木商工会議所
TEL (23) 3 1 3 1 (代)
FAX (22) 7 5 5 0
印刷所 両毛印刷(株)
定価 1部100円

会員の購読料は、会費に含まれています。



2025年 新年のごあいさつ



栃木商工会議所
会 頭 荒金 憲一

新年明けましておめでとうございます。会員事業所の皆様には、令和7年巳年の新年を健やかに迎えられましたこととお慶び申し上げます。

昨年は、能登地域での元日の震災、さらに9月の集中豪雨の発生、また8月には初めての南海トラフ地震臨時情報の発表など、私たちに大きな衝撃を与えるとともに、災害に対する備えの必要性を痛感する一年となりました。

一方、社会活動においては、観光やイベントの回復など、経済の力強さが見られました。当所でも、8月の「蔵の街サマーフェスタ」や「精霊鎮魂線香花火・灯ろう流し」、11月には「とちぎ秋まつり」や「栃木市の産業と物産展」など、市民の皆様とともに盛大に開催できましたことに厚く御礼申し上げます。

国が経済の停滞から成長への転換点と捉える中、長型経済の実現を目指し、設備投資や労働力の確保、技術革新や省力化による生産性の向上に取り組むことの重要性が示されています。

一方、中小・小規模事業者は、円安や原材料価格の高騰、それに伴うコストの上昇や慢性的な人手不足など、厳しい経営環境に置かれています。

しかし、私たち企業経営者は、激動の経済の中で、変革を恐れず、省力化やDX化による生産性向上など、積極的に付加価値を高める必要があります。

当所では、4月に出流観光会との連携により、栃木市初となる地域団体商標「出流そば」の登録が実現いたしました。引き続き、ブランドの保護とともに地域・観光振興

に向けた取り組みを進めてまいります。

また、当所から市への要望の結果、10月には鹿沼市及び日光市と連携した「東京都心・羽田空港直通電車推進期成同盟会」が設立されました。

これは、JR東日本の令和13（2031）年度の羽田空港アクセス線の開業に合わせて、県西地域の発展のため、東武日光線による直通乗入れの実現を目指しています。

さらに、市内にデータセンターの進出が発表され、今後、国内屈指の整備が推進されます。地域経済界では、データセンターの進出を大いに歓迎するとともに、その経済効果に大きな期待を寄せています。

今後、地域ブランドの活用や直通電車の実現、

データセンターの設置など、様々な要素が重なり合うことにより、さらなる地域振興に繋がってまいります。

当所には、これまでに培った歴史と伝統の中で、地域に根ざした「総合経済団体」として、多様な主体との連携を深め、魅力と活力を創出することが求められています。

ついでには、この厳しい経済情勢の中で、引き続き当所の役割を十分に発揮できるように、柔軟性を持った強い足腰を鍛え、積極的に活動してまいりますので、会員事業所の皆様には、より一層のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

結びに、皆様の益々のご繁栄とご多幸をご祈念申し上げます。年頭の挨拶といたします。

今月のトピックス

8P	エイジエックススポーツ科学総合センター 見学会を開催
9P	企業ガイドブック・就活交流会 in 蔵の街への参加企業募集
11P	決算書・確定申告書作成相談会のご案内
チラシ	令和7年度会議所ニュース企業広告募集 とちぎ男性育休推進企業奨励金のご案内

謹賀新年

本年もどうぞよろしくお願いいたします
(敬称略)

会頭



荒金 憲一
ケープルテレビ(株) 取締役会長

副会頭



若菜 秀夫
アスワン(株) 代表取締役会長



小野口 美治
小野口商事(株) 代表取締役社長



膝附 武男
ひびつぎ製菓(株) 代表取締役



佐山 謙三
(株)佐山 代表取締役社長

専務理事



國保 能克
栃木商工会議所

常議員



津布久 茂
(株)ニッコークリエート 代表取締役会長



小又 正和
小又工業(株) 代表取締役



松本 稔
松金化学工業(株) 代表取締役



小池 雅弘
(株)スクラムフーズ 代表取締役



茂木 広至
茂木機工(株) 代表取締役



渡邊 嘉一
ワタレイ(株) 代表取締役社長



長澤 厚史
(有)ナガサワ 代表取締役



小藤 有彦
(株)小藤製作所 代表取締役



田島 大
栃木市商店会連合会 会長



山口 輝
滝沢ハム(株) 常務取締役管理本部長



片柳 均
(株)セレモール 取締役会長



伏木 昌人
栃木信用金庫 理事長



福田 昌弘
日ノ出印刷(株) 代表取締役



平野 和正
(株)正和 代表取締役社長



横地 克孝
(株)栃木こすもす 代表取締役



松倉 敬士
栃木乳業(株) 代表取締役



青木 紀郎
栃木アンカー工業(株) 取締役副社長



五味 栄一
(株)みずほ銀行栃木支店 支店長



横山 順一
(株)足利銀行栃木支店 理事支店長

議員



塚田 和克
(株)ツカダ 代表取締役



大阿久 岩人
(株)柏倉温泉太子館 会長



若林 芳明
栃木グランドホテル(株) 取締役会長



大澤 光司
(株)メデイカルグリーン 会長



柏崎 和己
(有)栃木地区浄化槽公社 代表取締役



岩下 和了
岩下食品(株) 代表取締役社長



森戸 忠広
森戸運送(有) 代表取締役



寺内 治雄
(株)共同プロ保険事務所 代表取締役会長



森川 武
(有)森川自動車 会長



福富 正浩
福富税務会計事務所 所長税理士



伊藤 和博
(株)伊藤電機 代表取締役社長



田邊 勇輝
タナベ 労働管理事務所 代表



嶋田 完治
シマダ(株) 代表取締役



藤沼 康雄
関東信越税理士会栃木支部 相談役

監事



小田垣 俊郎
元副会頭



大木 和
元副会頭



笠原 孝之
元副会頭



田村 佐重
元副会頭

相談役



大川 秀子
栃木市長

顧問



大川 吉弘
元会頭

特別顧問



落合 希好
落合産業(株) 代表取締役



大木 敬
(株)大木組 代表取締役社長



八木原 清二
(株)アサヒドール 専務取締役



小島 峰夫
栃木陶器瓦(株) 代表取締役



佐々木 浩
栃木冷暖工業(株) 代表取締役



小林 雄一
(株)小林縫製工業 代表取締役社長



関口 佳市
関口商事(株) 代表取締役兼CEO



田名網 文男
(株)明治フード 代表取締役



荒川 光男
(株)荒川建設 代表取締役



古谷 清岳
館野建設(株) 代表取締役会長



癸生川 照男
(株)栃木県南自動車学校 代表取締役社長

議員



中島 喜代典
丸三産業(株) 代表取締役社長



坂本 和則
坂本産業(株) 代表取締役



遅澤 敦史
栃木レザー(株) 代表取締役



川嶋 幸雄
(株)タスク 名誉会長



西畑 圭樹
(株)西畑建材店 代表取締役



松本 篤哉
両毛印刷(株) 代表取締役



田村 義弘
(有)田村自動車整備工場 代表取締役



谷中 俊太郎
大正紙器(株) 代表取締役



須田 尚男
須田商事(株) 代表取締役



斎藤 卓司
ジャパンソルト(株) 常務取締役



毛塚 敏郎
(株)毛塚紙店 代表取締役



吉田 佳紀
栃木ガス(株) 代表取締役社長



松本 弘樹
(株)関東エコーサイクル 代表取締役



原 裕一
サントリー(株)栃木 梓の森工場 工場長



丸城 裕和
日立グローバルライフソリューションズ(株) プロダクト人事部長



渡辺 紀彦
(株)群馬銀行栃木支店 支店長



宇野 匡克
(株)栃木銀行栃木支店 支店長



茂呂 彰裕
金朝商事(株) 代表取締役



山口 真右
栃木木材(株) 代表理事



岡部 一法
(株)上原園 代表取締役社長



板倉 政幸
(株)板倉製作所 代表取締役



別井 秀一
(株)別井商店 代表取締役

2025年 年頭所感

日本商工会議所

会頭 小林 健



明けましておめでとう
ございます。

2025年の新春を迎え、謹んでお慶び申し上げます。

さて、去年は内外ともに不透明かつ混乱の度合いが深まった1年でした。世界ではロシアによるウクライナ侵略の長期化に加え、中東情勢の悪化など、地政学的リスクが拡大しました。また、経済面では米国経済が堅調さを維持する一方で、中国経済の停滞が懸念される年になりました。加えて、昨年主要国で選挙が相次ぎ、米国では4年ぶりにトランプ氏が次期大統領に就任する結果となり、保護主義や自国第一主義

の台頭に対する懸念が再び高まっています。

国内に目を転じますと、1月の能登半島地震や9月の奥能登豪雨といった痛ましい災害に見舞われた1年でありました。また、秋の衆院選では与党が30年ぶりに過半数を大きく下回り、少数与党へ転じるなど政治的変動が生じる一方で、経済では、歴史的円安や物価高が続く中、設備投資は好調で日経平均株価も史上初の4万円台を記録しました。日本銀行はマイナス金利の解除に踏み切るなど、金融政策にも大きな転換点が訪れました。特に昨年は「賃上げ」をテーマとした1年でもあり、中

小企業の賃上げ率も3%台半ばに達するなど、物価と賃金の好循環に向けた大きな一歩を踏み出した1年であったと総括できます。企業の自助努力とともに、官民を挙げた価格転嫁の取り組みが効果を示した結果であり、

小企業の約6割が収益改善を伴わない中で、人手確保のための防衛的賃上げを迫られたことも事実です。賃上げのモメンタムをいかに持続可能な形に転換するかが、停滞から成長のステージに向けた今年の大きな課題となります。

成長の両輪は中小企業の強化と地方創生

日本は経済立国であり、経済成長なくして将来はありません。デフレ脱却を確実にし、成長型経済への転換を進めるためには、GDPの6割を占める個人消費の拡大が不可欠です。その実現は、全企業数の99.7%、就業人口の約7割、地方部では約9割を担う中小企業・小規模事業者の生産性向上と持続的な賃上げにかかっているといても過言ではありません。成長の両輪の一つは中小企業であり、そのデジタル化、省力化投資を含めた設備投資、技術革新、知的財産の活用・保護といった生産性向上への不断の努力と自己変革によって付加価値を高め、賃上げ原資を生み出す必要があります。われわれ商工会議所は本年もこうした前向きな挑戦を続ける中小企業を全力で支援してまいります。また、労務費を含む価格転嫁対策のさらなる推進やBtoCでは企業側の「値を上げる勇氣」も必要です。消費者にも「良いサービス、良いモノには値が付く」という認識を持っていただき、国民全体のデフレマインドを払拭することも

今年大きなテーマでありますので、消費者意識の改革とともに経済環境の改善を目指していきたいと思います。

また、成長の両輪のうち一つは「地方創生」です。地方の発展なくして日本の再生はありません。政府、地方自治体、民間が三位一体となり、地域への人材・投資の呼び込みや「稼ぐ産業」の育成、インフラ整備などを通じて地域の経済循環を強化し、地域の強みと潜在力、いわゆる「地域力」を引き上げるべく全力を傾ける年にしなくてはなりません。地域の経済インフラを担う中小企業および小規模事業者の強化は、地方創生の取り組みとも表裏一体です。政府・地方自治体には両者を成長の両輪と位置づけ、地域ごとの特性を踏まえた成長戦略の策定と実行を強く求めたいと思いますし、われわれ全国515の商工会

議所も地域経済の再生・活性化の先導役として、さらに活動を強化できる1年にしなくてはなりません。

大阪・関西万博の成功を大きな成長の弾みに
本年4月には大阪・関西万博が開幕いたします。停滞から成長への転換点にあるタイミングでの開催は、象徴的かつ歓迎すべきことでもあります。「いのち輝く未来社会のデザイン」をテーマとする20年ぶりの万博開催が、新たな未来をつくる起爆剤となるよう、全国の商工会議所一丸となって盛り上げてまいります。わが国全体の未来に向けて成長に弾みのつく万博となることを切に願い、皆さまの一層のご支援とご協力を心からお願ひ申し上げます。

令和7(2025)年 新年知事あいさつ



栃木県知事

福田 富一

商工会議所会員の皆様、あけましておめでとうございます。年頭に当たりまして、私の所信を申し上げます。

私は、昨年の知事選挙におきまして、多くの県民の皆様から御支持をいただき、引き続き県政運営を担うこととなりました。県内各地で県民の皆様

の切実な声やふるさと「とちぎ」に対する熱い思いをお伺いし、改めて知事としての責任の重さを実感しているところがあります。今後とも、「対話と協調」、「県民中心」、「市町村重視」を徹底するとともに、「官民連携」を一層強化しながら、スピード感を持って、最大の成果が得られるよう、取り組んで参る決意であります。

さて、昨年は、まち・ひと・しごと創生法が施行され、地方創生の取組が本格化して10年の節目

を迎えました。国におきましては、「新しい地方を創出する」とともに、「地方こそ成長の主役」との発想に基づき、これまでの取組の成果と反省を生かし、「地方創生2.0」として再起動させるとしております。

県といたしましては、こうした国の動きも踏まえながら、栃木の未来創生に向け、計画期間の最終年度を迎える栃木県重点戦略「とちぎ未来創造プラン」及び「とちぎ創生15戦略(第2期)」に掲げる各種施策を積極的に展開し、併せて、両計画を一本化した次期プランの策定を着実に進めて参ります。

特に、喫緊の課題である人口減少問題の克服に向けまして、官民連携による「栃木県人口未来会議(仮称)」を設置し、県や市町、関係団体、民

間企業等が認識の共有や相互の連携を図りながら、結婚支援の充実や子育て環境の整備、働き方改革の推進などに取り組みむことにより、県全体で実効性を高めて参りたいと考えております。

さらに、女性・若者の活躍を一層推進するほか、県内企業の持続的な賃上げを可能とする環境整備、生産性や品質の向上などを実現するスマート農業等を推進し、地域経済の発展・好循環につなげて参ります。また、令和6年能登半島地震に係る国の検証結果等を踏まえ、災害対応力の強化を図るとともに、人口減少局面においても全ての県民が便利で快適に暮らし続けることができる地域社会の実現に向け、デジタル技術を最大限に活用しながら、各種取組を進めて参ります。

加えて、県立美術館、図書館及び文書館につきましましては、現在、「文化と知」の創造拠点として一体的に整備する構想の策定を進めているところであります。新たな施設が本県の文化振興の中核として、将来にわたり県

民に愛され、誰もが誇りに思える、とちぎならではの拠点となるよう、引き続き、丁寧な検討して参ります。

知事6期目の新たな年を迎えるに当たり、私自身がオールとちぎの先頭に立ち、「誰もが未来に夢や希望を持てる栃木」、「豊かさ」と幸せを実感で

令和7年新年のごあいさつ



(二社)栃木県商工会議所連合会

会長 藤井 昌一

「豊かさ」と幸せを実感で

きる栃木」の実現に向け、全身全霊で取り組んで参りますので、より一層の御理解と御支援をお願いいたします。

本年が皆様にとって素晴らしい年となりますことをお祈り申し上げます。新年のごあいさつといたします。

新年明けましておめでとうございます。

皆様には、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年を振り返りますと、能登半島地震や想定を超える豪雨災害など大規模自然災害が発生し、被災地においては1日も早い復旧復興が望まれることから、国をはじめ各自治体では防災・減災対策、国土強靱化を推進することが重要であると改めて認識したところであり、また、社会経済

状況では、7月に日経平均株価が史上最高値を更新するなど、日本企業への期待が高まった一方で、不安定な為替相場の動きや原材料・エネルギー価格の高騰等によるコスト増への対応、構造的な人手不足と人材確保のための防衛的賃上げなど、企業を取り巻く環境は依然として厳しい状況が続いた1年でありました。

加えて、少子高齢化や急速な人口減少、経営者の高齢化と後継者不足など地域における課題も山積しており、地域の将来を担う稼く産業の育成、若者・女性をはじめとする人材の確保、消費・投資を喚起するための魅力あるまちづくり、地域の安心・安全と経済成長の基盤となる社会資本整備など地域の経済循環を高める取り組みが重要であります。

商工会議所では、行政や関係機関との連携を図りながら、社会課題の解決と経済成長の実現を目指し、停滞から成長への転換に向けた地方創生と自己変革に取り組み中小企業への伴走型支援を引き続き継続して参る所存であります。

県連合会といたしましても、変化の激しい社会情勢を見極めながら、県内商工会議所から寄せられる経営者の生の声を、よりスピード感をもって国や県、関係機関等に届けて参りたいと考えておりますので、皆様の御支援御協力をお願い申し上げます。

また、本年は「大阪・関西万博」が開催されます。日本では6回目の万国博覧会となりますが、

また、本年は「大阪・関西万博」が開催されます。日本では6回目の万国博覧会となりますが、

今回のテーマ「いのち輝く未来社会のデザイン」のもと、自らの「いのち」を活かし、一人一人が望む生き方を考え、それぞれの可能性を最大限に発揮できる持続可能な社会を国際社会が共創しているというコンセプトとなっており、本博覧会が新しい未来を創造する機会となるとともに、日本経済の活性化に繋がることに大きな期待を寄せるところであります。

結びに、皆様の御健勝と企業の御発展、そして令和7年が皆様にとりまして幸多き年となりますよう心からお祈り申し上げます、年頭の挨拶とさせていただきます。

令和7年新年のごあいさつ



栃木市長

大川 秀子

新年あけましておめでとうございます。

栃木商工会議所会員の皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年を振り返りますと、国内経済は、日経平均株価が史上最高の高値を記録するとともにインバウンド需要の増加や、最低賃金の引上げなど、景気回復への期待が高まりましたが、一方、地域経済にとっては、人手不足や物価高騰の影響による消費の低迷などにより、

これにより、ブランドの保護や、観光振興、地域振興に結びつくことが期待されます。

10月には、東武日光線と東京都心・羽田空港を結ぶ直通電車の乗り入れに関する要望活動等を行う「東京都心・羽田空港直通電車促進期成同盟会」の設立において、商工会議所の皆様を中心に役割を担っていただきました。

直通電車の実現は、本市にとって移住定住の促進、観光誘客など、地域活性化に大きく貢献するものであり、市といたしましても日光市や鹿沼市と連携して、実現に向けた活動を積極的に展開してまいります。

11月に開催された「とちぎ秋まつり」は、本市最大のイベントであり、商工会議所のほか、山車所有町内、市などが実行委員会を組織し、盛大に開催することが出来ました。今回は、子ども山車まつりの小学生をはじめ多くの学生や若者に祭りに参加していただいたことが大きな成果だったと感じています。昨年、生誕150年の節目

を迎えた日立製作所の創業者小平浪平翁の顕彰事業におきましても、顕彰ツアーの実施や小学生向けの資料集の作成など多大なるご協力をいただきました。事業を通じて、市民の皆様にも、小平浪平翁のモノづくりへのこだわりを実感していただけたと感じております。

市といたしましては、今後、人口減少、少子高齢化が進む中、本市の総合計画に掲げる将来都市像である「豊かな自然と共生し、優しさと強さが調和した活力あふれる栃木市」を実現するためには、地元の中小企業の皆様が積極的に事業を展開できる環境づくりが大切であると考えております。

つきましては、引き続き、商工会議所の皆様と協力、連携させていただきながら、様々な視点からの取組を進めてまいりますので、更なるご理解とご協力をお願い申し上げます。

結びに、本年が栃木商工会議所会員の皆様にとりまして、幸多き年となりますことをご祈念申し上げます、新年のご挨拶とさせていただきます。

巳年議員さんより新年のご挨拶
巳年生まれの議員さんに
新年のご挨拶を寄稿していただきました。



(株)正和

代表取締役社長
平野 和正

新年明けましておめでとうございます。

新春を迎え謹んでお慶び申し上げます。

昨年は、ウクライナ情勢や国内外の経済情勢が私たちの生活に大きな影響を与えました。特に物価上昇やエネルギー価格の高騰は、多くの企業や家庭にとって厳しい対応を迫れることになりました。しかし、こうした困難の中で、当会議所活動をはじめとする地域社会の連携や、企業の柔軟な対応力が光った一年でもありました。

また、昨年はデジタル化が加速し、特にITやDXがあらゆる企業の成長にとって重要な課題としてとらえられました。AIやIoTを活用した

新しいビジネスモデルの構築が進んでおり、引き続きこれらの技術を地域経済に取り入れていく必要性を感じています。

本年は、国内外の経済回復に向けた取り組みが本格化し、特にグリーンエネルギーや脱炭素社会への転換が加速する年となるでしょう。企業支援を一層強化し、地域経済の発展に貢献する栃木商工会議所の一員として、微力ながら私自身も取り組んでまいりたいと思っております。

耳順を迎えるにあたり己を反省しつつ、会員皆様のご健勝とご発展を心よりお祈り申し上げます。本年もどうぞ宜しくお願い致します。



（株）栃木こすもす 代表取締役
横地 克孝

新年明けましておめでとう
ございます。

令和7年の幕開け、会
員の皆様におかれまして
は、輝かしい新年をお迎
えのこととお慶び申し上
げます。

お陰様で弊社は昨年創
業50年を迎えることがで
き、さらに、本年私は60
歳を迎える年になりました。
これも、偏に我が郷土

であります、栃木商工会

議所会員の皆様をはじめ
地域の方々からのお力添
えがあったからこそ、今
日の株式会社栃木こすも
すがございます。この感
謝を胸にこれからも栃木
商工会議所の発展と持続
可能な未来のために尽力
してまいります。

さて、未だ世界ではウ
クライナの不安定な情勢
が続き、また、地球規模
での気候変動やエネル
ギー問題も私達の生活に

大きな影響を及ぼし続
けており、こうした厳しい
情勢においては、益々
地域の連携と持続可能な
取組みが重要でありま
す。

私は、栃木商工会議所
の会員の一人として、ま
た、皆様と共に地域経済
の活性化並びに自然環境
の保全に向けた新しい道
を切り開いてまいりたい
と考えております。



（株）栃木銀行栃木支店 支店長
宇野 匡克

新年あけましておめで
たうございます。

会員の皆様におかれま
しては、新年を健やかに
お迎えのこととお慶び申
し上げます。

昨年、日銀によるマ
イナス金利解除という大
きな政策転換が行われ、
金利のある世界に突入致
しました。この金融政策

の転換により、企業や住
宅ローンを利用されてい
るお客様には金利負担の
増加が見込まれる状況と
なっております。

また、慢性的な人手不
足に加え、人件費負担増
や資源価格をはじめとし
た物価高騰等のコスト増
により、厳しい環境にさ
らされている企業様が

加しております。
これらの現状に対し、
栃木銀行は地域金融機関
として事業者の実情に応
じたきめ細やかなご支
援、お客様の本業のお手
伝いをさせていただき、
引き続き栃木市経済に貢献
していきたいと考えてお
ります。
結びにあたりまして、
会員皆様のご健勝とご多
幸をお祈り申し上げ、新
年のご挨拶とさせていただきます。
本年もどうぞ
宜しくお願い申し上げます。

常議員会・臨時議員総会を開催

12月9日、市内におい
て、常議員会・臨時議員
総会を開催した。

はじめに、荒金会頭よ
り「地域内の中小・小規模
事業者は、円安や原材料・
エネルギー価格の高騰に
加え、深刻さを増す人手
不足など、依然として厳
しい経営環境下にある。
引き続き、活力ある地域
経済の持続的な発展のた
め、事業者の皆様へ寄り
添い、きめ細かな支援に
取り組むため、協力をお
願いしたい」と挨拶され
た。

その後議事に入り、最
初の報告事項では、7つ
の委員会よりこれまでの
活動と今後の事業予定が
報告された。さらに、議
員幹事団からは、10月に
開催したベトナム視察研
修の報告がなされた。
続いて行われた議案審
議では、令和6年度新入
会員の入会について慎重
に審議され、25件の入会
が承認された。
総会終了後には、多くの
ご来賓を迎え議員懇親会
を開催。互いに1年の労
をねぎらい、新年へのさ
らなる飛躍を誓い、親睦
を深める会となった。



いたくら会計

新規開業を丁寧にサポート致します。事業承継の相談、組織再編、国際税務、特殊法人会計など、幅広い業務にも専門家が揃っておりますので、お困り際には是非ご相談ください。

〒328-0125 栃木県栃木市吹上町691-1
TEL 0282-31-3682 FAX 0282-31-3683

OUTDOOR & CAMPING

- ・ キャンプ場貸切プラン
- ・ 社内研修 / 懇親イベント
- ・ 福利厚生 等ご相談下さい!



星野自然村 tel: 070-3851-1192 (9:00~18:00)

人事評価制度 勉強会を開催

12月3日、当所において、「人事評価制度」勉強会（公財）栃木県南地域地場産業振興センター主催・当所共催）を開催した。本勉強会は、人事評価のあり方や評価方法を理解し、自社の運用に連動させ、企業と社員が共に成長していくことを目的に開催したもの。

講師には、(株)メック 代表取締役でチーフコンサルタントの丹野喜仁氏を迎え、14社15名が参加した。

人事評価制度設計の基本から運用のポイントなどの説明の後、各社より自社の制度に関する活発な質疑応答がされるなど、実務的な勉強の場となった。



事業計画策定セミナー

「AIを活用し成功戦略を描く」開催

12月10日、当所において「事業計画策定セミナー」を開催した。持続的な成長を実現するため、生成AIを活用した事業計画の策定について理解を深めることを目的としたもので、講師に中小企業診断士の金子典正氏を迎え、7名が参加した。

当日は、経営分析や財務分析、事業計画策定のポイント、AIツールの活用、国の支援施策（補助金）等について解説され、今後の経営に活用できる内容であった。



EIジェックススポーツ科学

総合センター見学会を開催

「最先端テクノロジーに衝撃」

まちづくり委員会（長澤厚史委員長）では、12月18日、昨年7月にオープンしたEIジェックススポーツ科学総合センター（沼和田町）の見学会を開催した。この日は、トレーニングエリアとデータサイエンスエリアにて、最新の計測機器や設備の見学、EIJエックグループ全体の事業について説明をうけた。同センターは、最先端テクノロジーを駆使したスポーツ施設で、競技やレベルの垣根を超えた全てのスポーツに携わる方々に、今後サービスの提供を行うことになる。

同社のスポーツを通じたまちづくりの理念に触れることができた有意義な見学会であった。



電話対応コンクール優勝の若松様が会頭を表彰訪問

「24年度第63回電話対応コンクール全国大会で優勝された、ケープルテレビ(株)（樋ノ口町）の若松美咲さんが、12月10日、荒金会頭に優勝の報告で来訪されました。

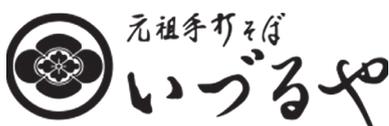
荒金会頭からは、「若松さんの電話対応力を会員企業のためにお役立ていただきたい」との要望がされました。



表敬訪問の様子

12月号栃木会議所ニュース掲載の「電話対応コンクール全国大会で、総務大臣賞受賞」の記載内容に誤りがありました。次の通り訂正し、お詫び申し上げます。
 (誤) 岩松美咲さん
 (正) 若松美咲さん

挽きたて・打ちたて・ゆでたての三立てを信条に
 満願寺の麓で六十年



〒328-0206 栃木県栃木市出流町141
 TEL 0282-31-0638 定休日:水曜日 / 第3火曜日

保険かんがえる



【ほけんの相談窓口】 TEL 0282(25)2501

〒328-0072 栃木市嘉右衛門町5-15 FAX 0282(25)0520

保険クラスター とちぎ蔵の街支店



有限会社 ヴィーヴル総研 E-mail vivre@cc9.ne.jp

大学生や第二新卒者などの採用を計画されている会員の皆様へ

市内企業への就職を喚起することを目的に、「栃木市企業ガイドブック(デジタル版)」の制作と、「若手社員と就職希望者による就活交流会 in 蔵の街」を開催することとなりました。

現在、参加企業を募集しております。

参加申込は、申込フォームよりご登録ください。



参加対象企業：栃木市商工経済団体連絡協議会構成団体の会員
〔栃木商工会議所・大平町商工会・藤岡町商工会・都賀町商工会・西方商工会・岩舟町商工会の会員〕

栃木市企業ガイドブック(デジタル版)

企業概要の他、職場内や商品(製品)の写真・採用情報、採用後の人材育成等の内容を掲載することにより、職場の雰囲気や魅力をPRしていただきます。また、WEBサイトで発信することで、ご家族や学校での相談の際、参考資料としてご活用いただけます。

申込フォーム



【初年度掲載料】

16,500円(税込)

※2年目以降は、11,000円(税込)

就活交流会 in 蔵の街

大学生や第二新卒者等の就職希望者と、市内企業の若手社員との交流会を開催いたします。自社の概要や魅力を直接PRしませんか？

【日時】 3月26日(水)

17:00~20:00

申込フォーム



【会場】 栃木商工会議所

【費用】 10,000円(税込)

【募集】 20社 ※先着順

いずれも、栃木商工会議所ホームページ「最新情報」からもお申込みいただけます。

【問い合わせ先】

栃木市商工経済団体連絡協議会事務局
(栃木商工会議所内)

TEL 23-3131

tcci@tochigi-cci.or.jp

会員様
特典

企業にお届けしたい情報はありますか？

令和7年度 企業広告 募集します！

詳細については、本号折込チラシをご確認ください。

毎月発行の会報誌「会議所ニュース」では、商工会議所が行う各種事業や経営に役立つ情報等をお届けしています。この会報誌への広告掲載を活用して、御社の商品、サービスなどを会員事業所(約1900社)にPRしませんか？

【問い合わせ先】 会員振興係 TEL 23-3131

規格：1枠(縦41mm×横87mmのモノクロ)

広告イメージ枠

その手続き、お任せください!!

VISA

外国人雇用・国際結婚など

許認可

建設業・産廃業など

相続

遺言・事業承継など



とちぎ行政書士法人



日光東照宮推奨品

前日光和牛

農林水産大臣賞受賞牛生産店:ステーキ&手打そば

肉のふきあげ

HP: <http://www.n-fukiage.com/index.php>

〒328-0125 栃木県栃木市吹上町793

TEL.0282-31-1022 FAX.0282-31-0983

株式会社 スケラムコース

栃木税務署からのお知らせ

【マイナンバーカードとスマホでもっとつながる！ e-Tax!】

申告書の作成は、国税庁HP「確定申告書等作成コーナー」から、マイナンバーカードを読み取り、マイナポータルアプリと連携することで、給与・年金等の収入のほか、医療費控除やふるさと納税等の寄附金控除の申告に必要な情報を取得し、一括入力されるので、時間がかからず簡単に作成できます。また、医療費の領収書やふるさと納税の受領証明書などの収集・保管・入力が不要となり大変便利です！ぜひマイナポータル連携を使ったe-Taxをご利用ください。

※マイナポータルと連携するためには、初回のみ事前準備が必要です。お早めの準備をお願いします。

※給与情報と連携するには、源泉徴収票がe-Taxで提出されている必要があります。

《確定申告はこちら》



作成コーナー



《マイナポータル連携はこちら》



《税務署への来署をご検討の方へ》

令和7年1月6日(月)から2月14日(金)までは、税務署内に確定申告会場はありません。この期間に所得税・個人消費税・贈与税での申告相談にお越しいただいても、当日は対応できませんのでご注意ください（確定申告期間ではないため、事前に予約のある方のみ対応となります）。

申告相談を希望される方は、令和7年2月17日(月)から3月17日(月)までの確定申告期間中にLINEによる入場整理券のオンライン事前発行を受けた上で確定申告会場へお越しください。



国税庁LINE
公式アカウント

《書面による申告書等をご提出される方へ》

令和7年1月以降、確定申告書等の控えに収受日付印の押なつを行わないこととしました。申告書等の提出年月日は、必要に応じて、ご自身で記録・管理をお願いします。

※e-Taxを利用すると、申告書等データの送信後にメッセージボックスから送信日や申告内容を確認することができます。ぜひご利用ください。

また、ご自宅で作成された申告書の検算(金額の確認など)や書面による申告書の作成はしていませんので、e-Tax又は郵送等での提出をお願いします。

県南地区で、企画・印刷・製本・配送まで、全ての印刷関連設備を有しているのは唯一当社だけです。

- 3D印刷〔絵柄が浮き出てチェンジする特殊印刷〕
- プリンター対応の高品質葉袋「フラットワン」〔登録商標〕
- 紙製クリアファイル「エコクリ」
- 自社消費型太陽光設置（2025年増設予定）
- 敷地2000坪・建物600坪の環境（2026年増設予定）

日本の3D印刷はNALUX 第一印刷株式会社

本社・工場：栃木市皆川城内町401 Tel.0282-31-1551 / 東京：台東区花川戸1-9-10 Tel.03-5830-6620 / 成田：成田市並木町655 Tel.0476-37-5198

企業サポート情報

専門家相談会

経営よろず相談会

日時 1月21日(火)
2月3日(月)
2月18日(火)
10時～17時

場所 401会議室
栃木県よろず支援拠点
コーディネーター

相談員 栃木県よろず支援拠点
コーディネーター

知的財産権相談会

日時 3月14日(金)
13時～16時

場所 401会議室
相談員 (公財)栃木県産業
振興センター

経営指導員相談会

オンライン相談

事業承継相談会

日時 1月28日(火)
10時～15時

場所 401会議室
相談員 栃木県事業承継引
継ぎ支援センター

金融相談会

日時 2月13日(木)
10時～12時

場所 401会議室
相談員 日本政策金融公庫佐野
支店国民生活事業



決算書・確定申告書作成相談会のご案内

当所では、青色申告の個人事業者で、決算書と確定申告書の作成が困難な方々を対象に、税理士会のご協力を得て低廉な費用で、その作成を代行する相談会を次の日程で開催します。

ご希望の方は、事前の予約が必要となりますので、お申し込みください。

日時 2月20日(木)9時～正午 13時～16時

場所 当所会議室

【問い合わせ先】 中小企業相談所 Tel 23-3131

M&A勉強会のご案内

栃木地区金属機械工業会の主催により、「事業承継と成長戦略の鍵！M&Aの実例で学ぶ」をテーマに勉強会が開催されます。

日時 2月17日(月)
17時30分～19時

場所 栃木商工会議所
講師 (株)八興製作所
取締役副社長 江里口 俊介氏
(株)サクシード

申込み 専務取締役 市川 優氏
QRコードまたは事務局
までお申し込みください。

【問い合わせ先】

栃木地区金属機械工業会
事務局 Tel 23-3131



来たけく見たけく食ったけく
第18回 あそ雛まつりのご案内

2月22日(土)～3月3日(月)

栃木市商店会連合会主催のあそ雛まつりは、今年で18回目を迎え、雛人形の展示と併せて各種体験型イベントが企画されており、遊べる雛まつりとして開催されます。

主なイベントは、次の通り。

- 2月22日(土) 蔵なびひなまつりコンサート
- 2月23日(日) 蔵の街☆忍者現る
- 3月2日(日) 流し雛 あそ雛マルシェ

【問い合わせ先】

十三参り 着物であそ雛まつり
栃木市商店会連合会事務局
Tel 23-3131

青年経営者会
12月例会

「蔵の街とちぎビジネスプランコンテスト2024～若手経営者との意見交換会～」を開催

12月16日、12月例会「蔵の街とちぎビジネスプランコンテスト2024～若手経営者との意見交換会～」を開催した。

本例会は、栃木市主催の「蔵の街とちぎビジネスプランコンテスト2024」の応募者と当会メンバーが一堂に会し、ビジネスプランのブラッシュアップと共に、経営者として相互の研鑽を図ることを目的に開催し、コンテスト応募者9名、当会メンバー25名が出席した。

第一部では、コンテスト応募者から自己紹介がされた後、テーブルディスカッションが行われた。コンテスト応募者が抱える不安や悩みの相談に対する先輩経営者としてのアドバイス等、積極的に意見を交換する場となった。第二部では交流会を実施し、コンテスト応募者と当会メンバーが交流を深め、双方にとって充実した時間となった。

当会では、こうした活動を通して、創意と工夫を併せ持つ同志との繋がりの輪を広げ、活動を活発化させ、地域を盛り上げていく。

トゥモロー委員会 委員長 片柳 誠



テーブルディスカッションの様子



参加者全員による集合写真

青年経営者会NEWS

る・じょーむ

Le Jeune homme
NO.445 令和7年1月10日発行 ●編集/青年経営者会



新年のごあいさつ

栃木商工会議所
青年経営者会

会長 藤平 泰典

新年明けましておめでとうございます。謹んで初春のお慶びを申し上げます。

平素は栃木商工会議所青年経営者会の諸活動に対し、格別のご高配、ご厚情を賜り厚く御礼を申し上げます。

さて、昨年を振り返ってみますと、元旦に発生した能登半島地震や9月の奥能登豪雨などにより甚大な被害を受けるなど、自然災害の脅威に晒され、改めて災害対策の重要性を感じているところです。

また、経済情勢においては、依然として物価上昇や海外経済の影響を受けながらも、内需主導の回復が期待されており、企業の賃上げが個人消費の回復を支え、特に大企業を中心に景気の持ち直しが見られます。しかしながら、中小・小規模事業者にとっては、原材料価格の高騰や人手不足が依然として課題であり、厳しい状況が続いています。インバウンド需要の高まりも経済を支え、観光業や小売業の活性化が進む中、地域経済の

再生が重要なテーマとなっております。

こうした中、当会の活動においては、「It's a 栃木world ~世界のTochigiへ~」を令和6年度のスローガンに掲げ、地域活性化に取り組んでおります。

具体的には、当会が歴代手掛けてきた蔵の街サマーフェスタや政策提言、青年経済人としての見識を拡げるための異業種交流、先進地視察などの基本的な活動に加え、市内高等学校や食品製造業者と連携を図り商品開発やローカルファーストを促進するカードゲーム制作などの事業を進めております。また、公式ホームページの刷新を行い、当会の活動はもとより、会員企業情報のほか、企業ホームページとリンクさせるなど、当会及び会員企業の情報をこれまで以上に発信しております。

こうした取り組みを積み重ねることにより、当会の活動が活発化し、それが波及し、地域経済の持続的な発展に寄与するものと考えております。

今年度も残すところ3ヵ月となりました。スローガンの如く、栃木市を世界に発信することを目指し、活動に取り組んでまいります。

結びに、令和7年が皆様にとりまして飛躍の年となり、皆様の企業がますます発展されますこと心より御祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。

女性経営者会NEWS



新年のごあいさつ

栃木商工会議所
女性経営者会

会長 堀 恵子

新年あけましておめでとうございます。

2025年の新春を迎え、謹んでお慶び申し上げます。

平素は栃木商工会議所女性経営者会の活動に対し、ひとかたならぬご厚情を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、経済におきましては、賃上げ率の向上や加速する設備投資等、大企業はもちろん、中小企業においても成長に向けた前向きな動きが出てまいりました。

一方、地域内の中小・小規模事業者は、歴史的円安や消費者物価・エネルギー価格の高騰、加えて、深刻さを増す人手不足など、依然として厳しい経営環境下におかれております。

当会の活動としましては、まず、昨年2月に「創立5周年記念 ダイヤモンド☆ユカイ トーク&ライブ」を開催いたしました。大雪の影響が心配される中、来賓はじめこれまで当会を支えてくださった約300名の皆様にお越しいただき、盛大に開催することができました。

9月に開催した視察研修におきましては、東京証券取引所の情報提供施設「東証Arrows」を訪問し、証券市場の歴史や株式投資について学んだ他、マーケット・センターや上場の鐘など、ニュース等で馴染みのある場所を、間近に体感する貴重な体験ができました。さらには、東京宝塚劇場において「パルサイユのぼら」を観劇し、会員同士の懇親を深めてまいりました。

また、継続事業として「鎮魂線香花火・平和祈願灯ろう流し」や「とちぎ秋まつり」等、街中イベントにおける来場者へのおもてなしや、とちぎPR活動等も積極的に行いました。

今年は新たな取り組みとして、基本方針の一つである「青少年健全育成、地方創生」を具現化し、伝統芸能である和太鼓やお囃子等を通し地域活性に寄与することを目的に、「第1回とちぎ太鼓まつり」を2月2日に開催することになりました。多くの方に魅力を感じていただけるようなイベントになるよう、準備を進めておりますので、是非皆様にお越しいただきたいと思っております。

私たち女性経営者会は、今後も地域活性並びに社会貢献のため会員が一丸となって活動してまいりますので、皆様のより一層のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、会員皆様の益々のご繁栄とご多幸をお祈り申し上げまして、新年のご挨拶といたします。